

役員学習会

とき 4月24日(月)
10:00~

詳細は追って連絡します。

主婦の会

発行所
東京土建一般労働組合
主婦の会教宣部
〒169-0074
新宿区北新宿1-8-16
電話(5332)3971
FAX(5332)3972
発行責任者 荒幡 紀子

会長挨拶

第57回総会では、多くのご出席により無事開催することができました。各支部の皆様ありがとうございました。コロナ禍3年間の経験を生かし、多くの支部で活発に活動に取り組んでいます。今年度ももっと多くの活動に取り組む、また、課題克服には一人ひとりの意見を大切にして、皆様と一緒に乗り越えていきたいと思っております。会員さん、組合員さん、そして母体組合と共に、明るく楽しい主婦の会になるよう、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

君塚徳子

一人の笑顔 みんなのSMILE 活気あふれる仲間の輪

基調報告

2023年2月18日(土)、けんせつプラザ東京をメインに23会場をWEBでつなぎ、本部役員36名、代議員87名、特別代議員7名、来賓と母体からの参加を含め総計162名で「東京土建主婦の会第57回定期総会」が開催されました。
大石・斉藤両常任が議長に選出され議事に入りました。まずジャーナリストの東海林智氏の記念講演、その後基調報告、続いて「北区給食費無償化」についての緊急特別報告、「組織」「平和家族・女性」「教育宣伝」各専門部から経過と支部経験報告、決算・監査報告があり、質疑の後承認されました。続いて各専門部より新年度方針、予算案の提案がされ、質疑を経て議決されました。引き続きスロガンと総会宣言案の提案と採択がされ、機関紙まつりの表彰の後に役員が改選されて全ての議事が終了、議長が解任され閉会となりました。

昨年は引き続きコロナ禍とロシアのウクライナ侵襲によって、不安定な世界情勢に陥り、日本でも物価が高騰、生活は今まで以上に厳

しいものとなりました。このような中で岸田政権は、法的根拠のない安倍元首相の「国葬」を強行。また防衛力の抜本的強化を打ち出し「軍事大国」化へ動きを強めています。さらに「監視社会」の構築へ向けマイナンバーカード取得の実質義務化を加速、インボイス制度の実施を目前にしています。

一方、政府は「日本女性貧困政策」を策定したものの日本のジェンダーギャップ指数は依然最低レベルのままです。私たちはコロナ不況と軍事大国化路線をはね返し、働く者の権利確立と地位向上を目指

組織

60周年を1万7千人

して組合とともに家族ぐるみの運動を進め、ジェンダー平等と各種の差別がない世の中を求めて日本中・世界中の女性と手をつないで進んでいきます。そしてこれらの実現に向けて主婦の会をさらに強く大きくしていきます。私たちは3年後の創立60周年を1万7千人で迎えるため「新組織方針」をさらに発展させていきます。そして「憲法が輝き」「平和を守り」「いのちを大切に」「女性が光り輝く」日本をつくるため「明るく・楽しく・元気よく」大いに奮闘していきます。

(2) 組合とも協力して活動のできる分会主婦

増目標」を掲げて奮闘します。

期間を集中して目的意識的に拡大行動を取り組むことにより、組織人員数の底上げと組織の強化をはかります。組織を動かす、元気にしていくことが重要であり、そのために引き続き「3目標」と「実増目標」を掲げて奮闘します。

平和家族・女性

(1)「新しい仲間」と「行動する仲間」を増やしてつながりを強化します

この関門を乗り越えるため、次の方針を掲げて前に進みます。
(1)新しい仲間と「行動する仲間」を増やしてつながりを強化します

教育宣伝

(1)改憲に反対し、今の憲法を守る運動に取り組みます。「主婦の会9条の会」や憲法の精神に基づいた取り組みを進展させます

(1)本・支部機関紙の定期発行
①年6回の本部機関紙発行を引き続き継続します。

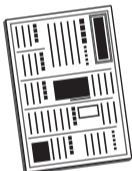
(2)支部・分会新聞編集体制を強化
担当者任せにせず、協力者を増やし、編集も複数体制にする等、継続可能な機関紙活動を目指します。

(2)家族ぐるみの運動をすすめる、組合とも一緒に建設労働者の仕事とくらしを守ります
(3)女性・主婦の独自の要求に基づいて自主的活動を進めます
女性や主婦の目線から見た要求実現運動とSDGsを結び、教育宣伝部と協力して発展させます。

(3)全支部機関紙の定期発行を目指します。
(2)支部・分会新聞編集体制を強化
担当者任せにせず、協力者を増やし、編集も複数体制にする等、継続可能な機関紙活動を目指します。

第13回 機関紙コンクール

- 最優秀賞：「かがやき」品川支部
- 記事賞：「主婦の泉」北支部
- さすがで賞：「のみち」西多摩支部
- バランスがいいで賞：「主婦の会あらかわ」荒川支部
- 審査員特別賞：「大輪」府中国立支部



【品川 村越千秋】この度は、最優秀賞に選出させていただき、誠にありがとうございます。私が品川支部の教宣担当になってからは、2016年度のレイアウト賞以来2度目の受賞となりました。思ってもみなかった最優秀賞の受賞は、喜びを通り越して驚きでしかありません。

これまで新聞なんて作成したことがなく、初めは本部の教宣学習会で学んだことや過去の新聞を参考にしながら、手探りで作成していたことを思い出します。年に2~3回発行するのが精一杯で、毎月の発行はできていませんが、少しでも主婦の会の活動を会員の皆様に知ってもらえるように、そして、興味を持ってもらい、参加するきっかけとなってくれたらと思いながら作成してきました。

これからも読みたいたって思えるような紙面になるよう、会員の皆様の声を聞きながら機関紙「かがやき」を作成していきたいと思っております。



表彰された支部のみなさん

支部経験報告

荒川支部

挑戦していくこと

目黒支部

活動者会議でジェンダー学習・中学統廃合学習

西多摩支部

笑顔とアイデアが詰まった後継者イベント『おひさマルシェ』

中野支部

ペットボトルを使ったSDGsについて

府中国立支部

平和学習の取り組み

町田支部

「みんなで作り続けて48年『主婦のちから』

2023年度本部役員体制

	役職	氏名	
四役	会長	君塚 徳子	町田支部・再
	副会長	杉本 郁代	台東支部・新
	副会長	濱崎菜央子	中野支部・再
	副会長	荒幡 紀子	小金井国分寺支部・再
	事務局長	小野瀬有香	江東支部・再
常任	東部ブロック	井出 陽子	足立支部・新
	江東ブロック	佐々木節子	江戸川支部・再
	城北ブロック	金本 亜麗	練馬支部・新
	南部ブロック	清水紀代子	大田支部・新
	西部ブロック	井上 浩子	目黒支部・新
	多摩東ブロック	仲 美和	狛江支部・新
	多摩西ブロック	海老澤智子	府中国立支部・再
	多摩南ブロック	黒木 砂織	八王子支部・再
	多摩北ブロック		
	会計	23区	田中 克美
監査	三多摩	櫻井美祥子	西東京支部・再

(役職ごと支部順、敬称略) 東京土建一般労働組合主婦の会第57回定期総会

コロナで貧困増加 そしてスマホがないと職につけない

熱意が伝わる東海林さんの講演



【村山大和 平良真智子】2月18日(土)、第57回主婦の会総会が開催され、リモートで参加しました。

会長と来賓の方々の挨拶から始まり、学習会では毎日新聞社会部編集委員の東海林智さんによる「コロナ禍の貧困と働く現場」をテーマとした講演を聞きました。

「国は、政府は、何を考えているのか? 軍事費増強ではないでしよー腹立たしくなります。イ



東海林さんの話に聞き入る参加者



退任する役員のみなさん

ンボイス・マイナンを求め、声をあげて、改善を強く感じました。

退任挨拶

岡村恭代

このほど役員6年任期を満了し退任することになりました。

きに活動している主婦の会の一員であることに、改めて気を引きしめ、充実感と元気をもらった1日となりました。

駒井町分会

【狛江 奈良恵子】狛江支部の会員数は149人で、このうち駒井町分会は25人と、支部の中で会員数が最も多い分会です。

会紹介

私たちがこんなところでがんばっています

86

上げようと、装飾用の飾りを事前に手分けして作り、当日に受付テントを装飾して来場者を迎えています。



住宅デー会場の装飾に奮闘

また、懇親会も定期的に行なっていました。ここ最近ではコロナの影響で食事は自粛してい

ましたが、行動制限が緩和された事もあり昨年の12月1日に懇親会を行い、12人が参加してこれまでの近況報告などしながら交流を深めました。

員在任中は、大変お世話になりました。未熟な点や、至らぬ点が多々あったであろうかとは思いますが、皆様からの温かなご協力に支えられ無事に乗り切ることができました。

おすすめ スポット
大横川親水公園

【墨田 鈴木桂子】今、墨田区と言うと「スカイツリー」と思うでしょうが、それだけではありません。両国国技館・江戸東京博物館・北斎美術館その前には、北斎通りがあります。

まつり」が行なわれ、この祭りは、北斎通りまちづくりの会が主催している「灯りのフェスティバル」です。



願いを込めた千個の灯り